令和6年3月19日

第3回二本松市農業委員会総会議事録

二本松市農業委員会

第3回 二本松市農業委員会総会議事録

1 開催日時 令和6年3月19日(火) 午後2時00分から午後2時55分

2 開催場所 二本松市役所 正庁

3 出席した委員

農業委員

1番 野地 太郎	2番 佐藤 勝則	3番 大内 和長
4番 菅野 一紀	~~5番 川口 美奈子~~	6番 武藤 一夫
7番 安齋 栄	8番 安齋 喜八	~~9番 佐久間 栄吉~~
10番 武藤 栄利	~~11番 菅野 秀和~~	12番 根本 信康
13番 佐藤 孝志	14番 佐藤 美由紀	15番 遠藤 伝栄
16番 馬場 利正	17番 松本 太	18番 齋藤 弘美
19番 奥平 貢市		

農地利用最適化推進委員

20番 菊地 清吉	21番 佐藤 孝	22番 武藤 善朗
23番 安齋 浩一	24番 佐藤 一男	25番 佐藤 薫
26番 石川 重彦	27番 菅野 正寿	28番 佐藤 洋三
29番 平 義一	30番 大石 忠雄	31番 遊佐 一夫
32番 欠 員	33番 伊藤 金志	34番 渡邊 一正
35番 遠藤 康子	36番 大内 信一	37番 安齋 秀明
38番 武藤 健之		

4 欠席委員

農業委員

5番 川口 美奈子 委員、 9番 佐久間 栄吉 委員、 11番 菅野 秀和 委員

農地利用最適化推進委員

なし

5 遅参委員

農業委員

13番 佐藤 孝志 委員

6 議事日程

第1 議事録署名委員の指名

第2 会期の決定

第3 議案第14号 現況確認証明申請について

第4 議案第15号 農地法第3条の規定による許可申請について

第5 議案第16号 農地法第4条第1項の規定による許可申請について

第6 議案第17号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について

第7 議案第18号 農地法第5条第1項の規定による許可後の事業計画変更
申請について

第8 議案第19号 農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画
の承認について

第9 議案第20号 令和6年度二本松市農作業労働賃金標準額並びに賃借

料情報について

7 農業委員会事務局職員

事務局長 高根功幸   農地係長 湯田匡史   農地係 菅崎裕一

8 会議の概要

議長（奥平貢市）会長   委員会に先立ちまして委員の皆様に申し上げます。

総会におけるマスク着用についてであります。着用は個人の判断となりますのでよろしくお願いいたします。また、携帯電話はマナーモード又は電源オフにされますようお願いいたします。なお、委員会での説明は、簡潔にお願いいたします。

議長（奥平貢市）会長   これより、令和6年第3回二本松市農業委員会を開会します。

（宣告 午後2時00分）

議長（奥平貢市）会長   委員の出席状況を報告いたします。

出席委員は、農業委員 19名中15名、推進委員 18名中18名で定足数に達しておりますので、本総会は成立しております。

本日、5番川口美奈子委員、9番佐久間栄吉委員、11番菅野秀和委員から欠席の旨、届出がありましたので、ご報告いたします。

なお、13番佐藤孝志委員から遅参の旨、届出がありましたので、ご報告いたします。

議長（奥平貢市）会長 それでは、日程第1、二本松市農業委員会会議規則第20条第2項に規定する議事録署名委員ですが、議長から指名させていただくことにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

議長（奥平貢市）会長 それでは、14番佐藤美由紀委員、15番遠藤伝栄委員の両名を指名いたします。

議長（奥平貢市）会長 日程第2、会期の決定についてお諮りいたします。

本総会の会期は、本日1日といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（異議なしの声）

議長（奥平貢市）会長 異議なしと認め、会期は本日1日間と決しました。

なお、この際、お願い申し上げます。

議案の個人情報につきましては、法令に基づき、適正に取り扱っていただきますようお願いいたします。

議長（奥平貢市）会長 次に、日程第3、議案第14号「現況確認証明申請について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

事務局 議案説明の前に皆様に配布いたしました議案正誤表をご覧ください。

議案書27ページ議案第19号農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、番号24の貸借期間につきまして誤りがありました

ので、お詫び申し上げ訂正させていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは議案の説明に移ります。

議案書3ページをご覧ください。

議案第14号現況確認証明申請について。

福島県現況確認証明書交付事務取扱要領により、下記農地の申請があったので審議を求める。

令和6年3月19日提出 二本松市農業委員会会長 奥平貢市。

番号1、農地の所在、XXXXXXXXXX、登記地目・畑、現況地目・畑、面積1, 126平方メートル。非農地の事由、今後、耕作をする予定がないことから、地目変更登記のための現況確認証明申請があったものであります。

番号2、農地の所在、XXXXXXXXXX外1筆、登記地目・田、現況地目・山林、面積計2, 211平方メートル。非農地の事由、20年以上前から耕作しておらず、そのまま放置していたため荒廃化したものであります。

なお、所有者氏名等につきましては、議案書記載のとおりであります。

以上で議案の説明を終わります。

議長（奥平貢市）会長 事務局の説明が終わりました。

引き続き、本議案について、担当委員の調査結果の報告を求めます。

33番（伊藤金志）委員 33番伊藤です。議案第14号番号1について調査報告をいたします。申請内容については事務局の説明のとおりです。3月6日午前11時から事務局の長谷川さん、馬場委員、齋藤委員、安齋推進委員、

私との5名で確認いたしました。現状については立木もなくトラクターで耕せばすぐに作付けできるような状態であり、隣接する畑等は草刈り等保全管理されておりますので、非農地とは認められないと判断いたしました。皆様方のご審議の程よろしく申し上げます。以上です。

23番（安齋浩一）委員 23番安齋です。議案第14号番号2について現地調査の内容を報告いたします。3月6日午前11時30分より事務局から長谷川さん、馬場利正委員、伊藤金志委員、齋藤弘美委員と私5人で現地調査を行いました。調査の結果、当該地は隣接する山林とほぼ一体化してるくらいに立木がありまして、全員一致で山林の判定やむなしと判断いたしました。皆様のご審議よろしくお願いたします。以上です。

議長（奥平貢市）会長 以上で、担当委員の報告が終わりました。

これより、只今の事務局並びに担当委員の報告に対する質問及び意見を許します。

質問、意見ございませんか。

（意見なし）

議長（奥平貢市）会長 無いようですので採決にうつります。

議長（奥平貢市）会長 議案第14号、番号1から番号2について、原案のとおり判定することに賛成の委員は挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

議長（奥平貢市）会長 全員賛成ですので、議案第14号、番号1から番号

2については原案のとおり判定することに決定いたしました。

議長（奥平貢市）会長 次に、日程第4、議案第15号「農地法第3条の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

事務局 議案書4ページをご覧ください。

議案第15号農地法第3条の規定による許可申請について。

農地法第3条の規定により、下記農地の申請があったので審議を求める。

令和6年3月19日提出 二本松市農業委員会会長 奥平貢市。

番号1および番号2につきましては譲受人の経営規模の拡大のため、譲渡人は相手側の要望を受け、申請地を売買により所有権移転するものであります。

番号3につきましては農業法人の事業開始に伴い、譲渡人が個人で所有していた農地を譲受人である農業法人へ、売買により所有権移転するものであります。

なお、申請人氏名等につきましては、議案書記載のとおりであります。

以上で議案の説明を終わります。

議長（奥平貢市）会長 以上で事務局の説明が終わりました。

引き続き、本議案について、担当委員の調査結果の報告を求めます。

23番（安齋浩一）委員 23番安齋です。議案第15号番号1について調査内容を報告いたします。3月16日、譲渡人の■■■■さんとは電話で、譲受人の■■■■さんとは直接お会いして申請内容の確認をいたしました。翌3月1

7日午前9時より齋藤弘美委員とともに現地調査を行いました。調査の結果、この田んぼにつきましては、譲受人の[ ]さんがもう長年耕作しているということで特に問題がないため、許可適当と考えます。皆様のご審議よろしくお願いたします。以上です。

1番（野地太郎）委員 1番野地です。議案第15号の2番について説明いたします。3月の17日朝8時30分から、[ ]さん、[ ]さん、そして推進委員の安齋秀明さんと4人で現地で確認しました。内容的には事務局の説明のとおりでありまして、これからも農地として使うということでありましたので、なんら問題ないと思います。よろしくお願いたします。

15番（遠藤伝栄）委員 15番遠藤伝栄です。議案第15号番号3について調査内容を報告いたします。3月16日午前11時から遠藤康子推進委員とともにですね、[ ]さん、譲受人の[ ]合同会社、代表者が譲渡人と同じ人でございますが、現地で確認して参りました。内容につきましては事務局説明のとおり、農業法人ということで譲渡するということになっていきます。特に問題がなく許可適当と考えますが、皆様のご承認よろしくお願いたします。

議長（奥平貢市）会長 以上で、担当委員の報告が終わりました。

これより、只今の事務局並びに担当委員の報告に対する質問及び意見を許します。

質問、意見ございませんか。

(意見なし)

議長（奥平貢市）会長 よろしいですか。それでは採決いたします。

議案第15号、番号1から番号3について、原案のとおり許可することに賛成の委員は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

議長（奥平貢市）会長 全員賛成ですので、議案第15号、番号1から番号3については、原案のとおり許可することに決定いたしました。

議長（奥平貢市）会長 次に、日程第5、議案第16号「農地法第4条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

事務局 議案書6ページをご覧ください。

議案第16号農地法第4条第1項の規定による許可申請について。

農地法第4条第1項の規定により、下記農地の申請があったので審議を求めらる。

令和6年3月19日提出 二本松市農業委員会会長 奥平貢市。

番号1、一時転用になります。

法人経営の安定化、農業生産及び再生可能エネルギー生産の推進に寄与するため、申請地に営農型発電設備の設置を計画します。

汚水の発生はありません。

農地区分について、申請地は農業振興地域の整備に関する法律第8条第2項

第1号に規定する農用地区域内にある農地ではありますが、仮設工作物の設置その他の一時的な利用に該当するため、例外的に許可することができると判断されるものであります。

なお、この案件につきましては令和3年2月25日に許可していた一時転用の期間満了に伴い、引き続き申請地を利用するため、改めて農地転用申請があったものです。

番号2、事後申請になります。

昭和61年頃に建築した住宅の一部および物置等が違反転用状態であることが判明したため、申請します。

汚水は合併浄化槽を設置し、市道側溝へ排水します。

農地区分について、申請地は小集団の生産性の低いその他の農地に該当しますので第2種農地と判断されるものであります。

なお、申請人氏名等につきましては、議案書記載のとおりであります。

以上で議案の説明を終わります。

議長（奥平貢市）会長 事務局の説明が終わりました。

引き続き、担当委員の調査結果の報告を求めます。

16番（馬場利正）委員 16番馬場です。議案16号の1について調査内容を報告いたします。3月15日午後1時より■■■■さん立ち合いの下、私と伊藤委員で現地の調査をいたしました。内容については事務局説明のとおりです。調査の結果、営農発電ほ場において大豆が作られておりましたが、昨年非

常に高温だということで全く熟してない空の大豆が所狭しと並んでおりました。来年度以降も作付けをするということでありましたので、許可相当と思われま
す。ご審議よろしく申し上げます。以上です。

35番（遠藤康子）委員 35番遠藤康子です。議案第16号2番について調査内容を報告いたします。3月16日午前10時から農業委員の遠藤伝栄さんと私、あと申請人の■■■■さん、行政書士の■■■■さんに現地において立ち合いいただき聞き取り調査を行いました。調査内容に問題がないため許可相当と考えます。申請内容については事務局説明のとおりです。皆様方の審議よろしくお願
いいたします。

議長（奥平貢市）会長 以上で、担当委員の報告が終わりました。

これより、只今の事務局並びに担当委員の報告に対する質問及び意見を許します。

質問、意見ございませんか。

（意見なし）

議長（奥平貢市）会長 よろしいですか。それでは採決いたします。

議案第16号、番号1から番号2について、原案のとおり許可することに賛成の委員は挙手をお願いします。

（全員挙手）

議長（奥平貢市）会長 全員賛成ですので、議案第16号、番号1から番号2については、原案のとおり許可することに決定いたしました。

議長（奥平貢市）会長 次に、日程第6、議案第17号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

事務局 議案書7ページをご覧ください。

議案第17号農地法第5条第1項の規定による許可申請について。

農地法第5条第1項の規定により、下記農地の申請があったので審議を求め
る。

令和6年3月19日提出 二本松市農業委員会会長 奥平貢市。

番号1、一時転用になります。

東北自動車道の床版取替工事に伴い資材置場等が必要であるため、申請地に
計画します。

汚水の発生はありません。

農地区分について、申請地は農業振興地域の整備に関する法律第8条第2項
第1号に規定する農用地区域内にある農地ではありますが、仮設工作物の設置そ
他の一時的な利用に該当するため、例外的に許可できると判断さ
れるものであります。

番号2、現住居が手狭であるため、申請地に住宅建築を計画します。

汚水は市下水道へ排水します。

農地区分について、申請地は都市計画用途地域内の第一種中高層住居専用地
域にありますので第3種農地と判断されるものであります。

議案書 8 ページをご覧ください。

番号 3、設定人が所有する農地を持続的に耕作するため、通作距離が短い申請地に住宅建築を計画します。

汚水は合併浄化槽を設置し、市道側溝へ排水します。

農地区分について、申請地は都市計画用途地域内の準工業地域にありますので第 3 種農地と判断されるものであります。

番号 4、今後の生活を考え、申請地に住宅建築を計画します。

汚水は市下水道へ排水します。

農地区分について、申請地は都市計画用途地域内の第一種住居地域にありますので第 3 種農地と判断されるものであります。

番号 5、事後申請になります。

平成 4 年頃に売買契約を行った住宅敷地の一部が違反転用状態であることが判明したため、申請します。

汚水は合併浄化槽を設置し、市道側溝へ排水します。

農地区分について、申請地は公共施設に類する施設の周囲 300メートル以内の区域にある農地に該当しますので、第 3 種農地と判断されるものであります。

番号 6、申請地周辺で住宅の需要が見込まれるため、申請地に建売分譲を計画します。

汚水は市下水道へ排水します。

農地区分について、申請地は都市計画用途地域内の第一種住居地域にありますので第3種農地と判断されるものであります。

番号7、現住居が手狭であるため、申請地に住宅建築を計画します。

汚水は合併浄化槽を設置し、市道側溝へ排水します。

農地区分について、申請地は小集団の生産性の低いその他の農地に該当しますので第2種農地と判断されるものであります。

番号8、現住居が手狭であるため、申請地に住宅建築を計画します。

汚水は合併浄化槽を設置し、市道側溝へ排水します。

農地区分について、申請地はおおむね10ヘクタール以上の規模の一団の農地であり、第1種農地と判断されますが、集落に接続して住宅を設置するものであり、例外的に許可することができると判断されるものであります。

議案書10ページをご覧ください。

番号9、再生可能エネルギーの普及拡大を図るため、申請地に計画します。

汚水の発生はありません。

農地区分について、申請地は小集団の生産性の低いその他の農地に該当しますので第2種農地と判断されるものであります。

番号10、事後申請になります。

昭和51年頃に建築した倉庫の一部が違反転用状態であることが判明したため、申請します。

汚水の発生はありません。

農地区分について、申請地は小集団の生産性の低いその他の農地に該当しますので第2種農地と判断されるものであります。

番号11、既存資材置場が手狭であるため、申請地に計画します。

汚水の発生はありません。

農地区分について、申請地は小集団の生産性の低いその他の農地に該当しますので第2種農地と判断されるものであります。

番号12、一時転用になります。

調整池の復旧工事を行うため、申請地に計画します。

汚水の発生はありません。

農地区分について、申請地は農業振興地域の整備に関する法律第8条第2項第1号に規定する農用地区域内にある農地ではありますが、仮設工作物の設置その他の一時的な利用に該当するため、例外的に許可できると判断されるものであります。

なお、本案件は議案第15号番号3の農地法第3条による所有権移転申請と申請地が一部（XXXXXXXXXX）と重複していますが、今般農地法第3条申請の譲受人「XXXXXXXXXX合同会社」から農地法第5条申請の被設定人「株式会社XXXXXXXXXX」が、申請地を一時転用することについて同意する旨の同意書の提出がありましたので、農地法第3条と農地法第5条を同時に審議することについて、支障はないと判断したものであります。

番号13、一時転用になります。

民間・公共工事等により発生する残土を処分するため、申請地に計画します。

汚水の発生はありません。

農地区分について、申請地は小集団の生産性の低いその他の農地に該当しますので第2種農地と判断されるものであります。

なお、申請人氏名等につきましては、議案書記載のとおりであります。

以上で議案の説明を終わります。

議長（奥平貢市）会長 事務局の説明が終わりました。

引き続き、担当委員の調査結果の報告を求めます。

4番（菅野一紀）委員 4番菅野です。議案第17号1番について調査内容を報告します。2月15日午前10時より推進委員の大石忠雄さんとともに貸付人の■■■■さんの息子さんである■■■■さん、また、■■■■さん、借受人の■■■■株式会社安達太良川橋工事準備室主任の■■■■さんから聞き取り及び現地調査を行いました。内容は事務局説明のとおりです。調査の結果、特に問題がないため許可適当と考えます。皆様のご審議よろしくお願いたします。以上です。

17番（松本 太）委員 17番松本です。議案17号番号2について調査内容を報告いたします。3月15日午後4時15分より現地にて、行政書士の■■■■さんから、菊地清吉委員と私で聞き取り調査を行いました。譲渡人の■■■■さん、譲受人の■■■■さんからは電話で内容に間違いがないことを確認しました。内容は事務局の説明とおりです。調査結果、特に問題がないため

許可適当と判断しました。

議案17号番号3について調査内容を報告いたします。3月16日午前9時より現地にて行政書士の■■■■さんから、菊地清吉委員と私で聞き取り調査を行いました。貸付人の■■■■さん、借受人の■■■■さんからは電話で確認し、申請内容に間違いのないことでした。内容は事務局説明のとおりです。調査結果、特に問題がないため許可適当と判断しました。

議案17号番号4について調査内容を報告いたします。3月15日午後4時40分より現地にて譲渡人の■■■■さんから菊地清吉委員と私で聞き取り調査を行いました。譲受人の■■■■さんからは電話で確認し、申請内容に間違いのないことでした。内容は事務局の説明どおりです。調査結果、特に問題がないため許可適当と判断しました。皆様のご審議よろしくお願いたします。以上です。

18番（齋藤弘美） 18番齋藤です。議案第17号番号5について調査内容を報告いたします。3月15日譲渡人の■■■■さんから内容を聞き取り、17日に譲受人の■■■■さん立ち合いの下、安齋浩一委員とともに現地調査を行いました。内容は事務局説明のとおりです。調査の結果、住宅を取得した際、土地の一部が転用されてないことがわかり、今回申請したということです。宅地は杉田駅前であり、周りにも影響はないことから許可はやむを得ないと思います。ご審議よろしくお願いたします。以上です。

7番（安齋 栄）委員 7番安齋です。議案第17号番号6について調査内

容を報告いたします。去る16日午後1時30分より譲渡人の[ ]氏と、行政書士の[ ]氏に、現地にて、遊佐推進委員とともに聞き取り及び説明を受けました。内容は事務局説明とおりのです。特に問題なく許可相当と判断いたしました。なお、譲受人の株式会社[ ]は、当日都合が悪く電話での確認で申請に間違いのないとのことです。皆様方の審議よろしく申し上げます。以上です。

36番（大内信一）委員 36番大内です。議案第17号番号7について調査内容を報告します。3月16日11時より農業委員の佐藤孝志さんとともに、譲渡人[ ]さん及び譲受人の[ ]さんから聞き取り及び現地調査を行いました。内容は事務局説明のとおりです。何も問題なく相当と思われま。審議の程よろしく願いいたします。

37番（安齋秀明）委員 37番安齋秀明です。議案第17号番号8について調査内容を報告します。3月17日8時45分より、農業委員の野地太郎さんと2人で、譲渡人の[ ]さん、譲受人の[ ]さん夫婦から聞き取り及び現地調査を行いました。内容は事務局説明のとおりです。[ ]さんは[ ]さんの孫になります。調査の結果、特に問題がないため許可相当と考えま。よろしく願いします。

35番（遠藤康子）委員 35番遠藤康子です。議案第17号9番について調査内容を報告いたします。3月16日午前10時15分より、農業委員の遠藤伝栄さんと私、あと譲渡人の[ ]さんに立ち合いをいただき調査いたし

ました。株式会社■■■■の担当者の■■■さんには3月14日に電話で確認いたしました。行政書士の■■■さんにも3月14日に電話にて確認をいたしました。調査内容について問題はないと考えます。許可適当と考えます。皆様のご審議よろしく願いいたします。

引き続き番号10番、11番について調査内容を報告いたします。3月16日午前10時から農業委員の遠藤伝栄さんと私、譲渡人の■■■さん、行政書士の■■■さんから立ち合いをいただき、聞き取り調査を行いました。譲受人の株式会社■■■■代表取締役の■■■さんには3月13日に電話で確認をいたしました。調査内容に問題はないため、許可適当と考えます。皆様方の審議よろしく願いいたします。

15番（遠藤伝栄）委員 議案第17号番号12と13について調査内容を報告いたします。3月16日午前11時30分から推進委員の遠藤康子さんとともに、譲渡人の■■■さん、先程事務局から説明がありましたが、現地で確認いたしました。譲受人の■■■■につきましては、当日来られないということで、電話で確認いたしました。内容につきましては先程の事務局の説明のとおりでございます。皆様のご審議よろしく願いいたします。

続きまして、番号13でございますが、■■■さんそれから■■■さんということで、16日の11時30分から、遠藤康子推進委員とともに現地で確認いたしました。■■■株式会社につきましては電話にて確認いたしまして、

この調査内容に間違いがないということで確認を取りました。それぞれ事務局説明のとおりでございまして、許可適当と考えます。皆さんのご審議よろしく
お願いいたします。

議長（奥平貢市）会長 以上で、担当委員の報告が終わりました。

これより、只今の事務局並びに担当委員の報告に対する質問及び意見を許し
ます。

質問、意見ございませんか。

（意見なし）

議長（奥平貢市）会長 質問無いようですので採決にうつります。

議案第17号、番号1から番号13について、原案のとおり許可することに
賛成の委員は挙手をお願いします。

（全員挙手）

議長（奥平貢市）会長 全員賛成ですので、議案第17号、番号1から番号
13については、原案のとおり許可することに決定いたしました。

議長（奥平貢市）会長 次に、日程第7、議案第18号「農地法第5条第1
項の規定による許可後の事業計画変更申請について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

事務局 議案書12ページをご覧ください。

議案第18号農地法第5条第1項の規定による許可後の事業計画変更申請
について。

農地法第5条第1項の規定により、下記農地の許可後の事業計画変更申請があったので審議を求める。

令和6年3月19日提出 二本松市農業委員会会長 奥平貢市。

議案書12ページから15ページにかけてご覧願います。

番号1および番号2、施工方法等の変更により工期延長となるため一時転用期間を延長します。

議案書16ページをご覧願います。

番号3、作業内容の増加に伴い、一時転用期間を延長します。

なお、申請人氏名につきましては、議案書記載のとおりであります。

以上で議案の説明を終わります。

議長（奥平貢市）会長 以上で事務局の説明が終わりました。

引き続き、本議案について、担当委員の調査結果の報告を求めます。

（午後2時40分 13番佐藤孝志委員 入室）

18番（齋藤弘美）委員 18番齋藤です。議案第18号番号1と2について調査内容を報告いたします。番号1と2は同じ高速道路工事の関係ですので一緒に報告いたします。大規模農地転用なので3月7日に奥平会長、野地職務代理、安齋浩一委員と私、事務局より筈崎さん、借受人の[ ]から3名、工事施工の[ ]から1名に来てもらい、説明を受けました。内容は事務局説明のとおりです。なお貸付人の8名の方には、14日と15日に内容を確認しました。調査の結果、高速道路の本体工事は完了していますが、う回

路の撤去作業が遅れていまして、このままでは春から作付け作業が出来ないので、番号1と2の事業計画変更はやむを得ないと考えますので、ご審議よろしくをお願いいたします。以上です。

13番（佐藤孝志）委員 13番佐藤でございます。議案第18号番号3について現地調査の結果をご報告申し上げます。貸付人の■■■■■さんに、3月14日午後6時50分頃に電話で確認をいたしまして、あとそれから、二本松市に關しましては、15日午後4時頃、担当である農業振興課農林管理係■■■■■さんに電話しまして確認いたしました。その後17号番号7の案件の現地調査の後に大内信一推進委員とともに確認しましたところ、問題ないということでございます。皆様のご審議をよろしく申し上げます。以上でございます。

議長（奥平貢市）会長 以上で、担当委員の報告が終わりました。

これより、只今の事務局並びに担当委員の報告に対する質問及び意見を許します。

質問、意見ございませんか。

（意見なし）

議長（奥平貢市）会長 よろしいですか。それでは採決いたします。

議案第18号、番号1から番号3について、原案のとおり承認することに賛成の委員は挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

議長（奥平貢市）会長 全員賛成ですので、議案第18号、番号1から番号

3については、原案のとおり承認することに決定いたしました。

議長（奥平貢市）会長 次に、日程第8、議案第19号「農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について」を議題といたします。

本議案中、番号13について、[REDACTED]委員が、議案に関係がありますので、農業委員会等に関する法律第31条の規定により、議事に参与できないこととなっており、関係委員を除斥して審議することとなります。

よって、まず、議案第19号、番号13を審議することとしますので、[REDACTED]

[REDACTED]委員の退席を求めます。

([REDACTED]委員 退席)

事務局の説明を求めます。

事務局 議案書17ページをご覧ください。

議案第19号農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について。

農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律（令和4年法律第56号）附則第5条の改訂により改正前の農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定により、下記農用地利用集積計画の決定について意見を求める。

令和6年3月19日提出 二本松市農業委員会会長 奥平貢市。

今回の告示は、3月29日を予定しております。

議案書22ページをご覧ください。

番号13につきましては、2筆・計1、731平方メートルに利用権の再設

定のために申請があったものになります。

その他の設定内容については、議案書記載のとおりであります。

利用権設定の番号13につきまして、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。

以上で議案の説明を終わります。

議長（奥平貢市）会長 事務局の説明が終わりました。

これより、只今の事務局の説明に対する質問及び意見を許します。

質問、意見ございませんか。

（意見なし）

議長（奥平貢市）会長 よろしいですか。それでは採決いたします。

議案第19号、番号13について、原案のとおり承認することに賛成の委員は挙手をお願いします。

（全員挙手）

議長（奥平貢市）会長 全員賛成ですので、議案第19号、番号13については、原案のとおり承認することに決定いたしました。

■■■■委員の除斥を解きます。

（■■■■委員 復席）

議長（奥平貢市）会長 次に、議案第19号、番号1から番号31のうち、番号13を除く30件を審議することとします。

事務局の説明を求めます。

事務局 農地流動化の状況について、議案書 32 ページをご覧ください。

今回の利用権設定内容につきましては、

二本松地区 40 筆計 40, 162 平方メートル、安達地区 39 筆計 528, 932 平方メートル、岩代地区 7 筆計 12, 912 平方メートル、東和地区 10 筆計 11, 021 平方メートル、合計 96 筆計 593, 027 平方メートルの計画内容でございます。

利用権の新規設定は議案書 17 ページの番号 1、議案書 18 ページの番号 3、番号 4、議案書 22 ページの番号 14 から議案書 23 ページの番号 15、議案書 23 ページの番号 17 から議案書 24 ページの番号 19、議案書 26 ページの番号 24 から議案書 30 ページの番号 31 になります。

また、議案書 24 ページの番号 18 から議案書 30 ページの番号 31 については、農地中間管理機構である福島県農業振興公社が利用権設定を受け、同時に借受者に対して利用権設定を行うものです。

その他の設定内容については、議案書記載のとおりであります。

利用権設定の番号 1 から番号 31 のうち番号 13 の 1 件を除いた 30 件につきまして、農業経営基盤強化促進法第 18 条第 3 項の各要件を満たしていると考えます。

以上で議案の説明を終わります。

議長（奥平貢市）会長 以上で事務局の説明が終わりました。

これより、只今の事務局の説明に対する質問及び意見を許します。

質問、意見ございませんか。

(意見なし)

議長（奥平貢市）会長 よろしいですか。それでは採決いたします。

議案第19号、番号1から番号31のうち、番号13を除く30件について、
原案のとおり承認することに賛成の委員は挙手をお願いします。

(全員挙手)

議長（奥平貢市）会長 全員賛成ですので、議案第19号、番号13を除く
30件については、原案のとおり承認することに決定いたしました。

議長（奥平貢市）会長 次に、日程第9、議案第20号「令和6年度二本松
市農作業労働賃金標準額並びに賃借料情報について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

事務局 議案書33ページをご覧ください。

議案第20号令和6年度二本松市農作業労働賃金標準額並びに賃借料情報に
ついて。

令和6年度二本松市農作業労働賃金標準額並びに令和5年1月から12月ま
でに締結された貸借における賃借料情報を次のとおり定める。

令和6年3月19日提出 二本松市農業委員会会長 奥平貢市。

議案書34ページをご覧ください。

はじめに、令和6年度の農作業労働賃金標準額につきましては、「一般作業」
の金額を「1時間当たり900円、1日当たり7,200円に増額」、請負作業関係

につきましてはインボイス制度への対応のため税抜き額を記載しております。
なお、この表は、市内の農作業労働賃金の適正化と均衡を図るために定めるもので、労働能力やほ場整備により差異があると認められた場合は、当事者間で協議していただくこととなります。

この表の内容で標準額を定めるものであります。

続きまして賃借料情報につきましては、令和5年1月から12月までに締結・公告された賃借料を表の下部に記載しております。

1の田の部分につきましては、二本松・安達地域と岩代・東和地域に分けて平均値・最高値・最低値・データ数を載せております。2の畑の部分につきましては、市全体としまして、平均値を載せております。3の採草放牧地につきましては、取り扱う件数が少ないため平成21年のデータを載せるものであります。

以上で議案の説明を終わります。

議長（奥平貢市）会長 以上で事務局の説明が終わりました。

これより、只今の事務局の説明に対する質問及び意見を許します。

質問、意見ございませんか。

（意見なし）

議長（奥平貢市）会長 よろしいですか。それでは採決いたします。

議案第20号について、原案のとおり決定することに賛成の委員は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

議長(奥平貢市)会長 全員賛成ですので、議案第20号については、原案のとおり決定いたしました。

議長(奥平貢市)会長 以上で、本日の審議は全て終了しました。

これをもって、令和6年第3回二本松市農業委員会を閉会いたします。

(宣告 午後2時55分)

上記の議事の結果は、事実と相違ないことを証明するため署名する。

令和6年3月19日

二本松市農業委員会

議 長

署 名 委 員

署 名 委 員